

令和4年度学校評価(1学期末評価)

学校名 大分県立豊学校

前年度評価結果の概要
「大分県スタンダード」と「一人三実践」の実施により、わかる授業の徹底を図るよう、授業改善を進めた。授業公開や研究授業の実施により専門性向上に努めてきた。ICTについては、効果的な活用方法についてさらに工夫を重ねていきたい。職員アンケートでは「主体的・対話的で深い学びにつながる授業ができています」という項目に対する評価が低いことから、研究授業や互見授業を通してさらに研修を深めていく必要がある。安心・安全で信頼される学校を目指すため、警備・防災計画や避難訓練の見直しや緊急時対応訓練、給食等の危機管理体制の見直し改善を行ってきた。新校舎における各種マニュアルの見直しにも取り組んでいる。今後も安全で、安心される学校づくりに向け努めたい。
ノー会議デー・ノー残業デーの設定や計画年休の実施などにより働き方改革を推進した。学部間の連携や会議の在り方の見直しにより、効率的な業務改善を進めていく。

学校教育目標
中期目標
重点目標
聴覚に障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じて、学校組織として一貫した教育を行うことにより、確かな学力と豊かなコミュニケーション力の向上を図り、様々な人々と関わりながら社会参加していく態度・習慣を養う。
(1) 個別の指導計画を活用し、一人一人の教育的ニーズについて共通理解をした実践を行う。
(2) 各学部間の連携を強化し、幼稚部から高等部までの一貫教育を推進するとともに、安心・安全な学校づくりを推進する。
(3) 本校に勤務するすべての教職員が、必要な知識・技能及び手話力を身に付け、教育(相談)活動を充実させる。
○分かる授業の徹底(主体的・対話的で深い学びの実現)
○安心・安全で信頼される学校
○効果的な教育活動を行うための働き方改革の推進

重点目標
達成(成果)指標
重点的取組
取組指標
PL SL
検証結果(自己評価)
評価
重点的取組・取組指標の実践
今後の改善策
学校関係者評価
○分かる授業の徹底(主体的・対話的で深い学びの実現)
○安心・安全で信頼される学校
○効果的な教育活動を行うための働き方改革の推進